

# 2015年8月 家計簿だより



～5月のおたよりから～

## ☆ずっと、元気に安全に

娘が高校に入学した時に買った自転車を引き継いで私が使い、39年!!あちこち悪くなって事故につながってはと心配になり、新しい自転車に買い替えました。84歳にもなって、まだ走り回るつもりらしい。事故を起こさないように気をつけなければ!(84歳)

## ☆魔の5月!

魔の5月です。税金一(涙)車と家です。家をメンテナンスしています。出費は大きいけれど、一気にした方が安くなるとのことなので、思い切ってやっています。がんばって働きますよーう(42歳)

## ☆5月は出費が多い訳

新年度が始まり、子どもの習い事の年会費や新しい教材費、冠婚葬祭、自動車税などで今月の支出は100万円を軽く超えてしまいました。教育費に占める割合が年々増えていき、今後がとても不安ですが、教育費調べに今年から参加しているので、先の事を不安がらず、私もライフプランをしっかりと作って向きあっていこうと思います。(39歳)

## ☆増えていくばかり

最近買い物に行くと、5千円、6千円の支出…。食料品の値上がりをヒシヒシと実感します。加えて電気料金も値上げ。子ども達もそれぞれに習い事を始め、支出は増えていく一方です。(涙)(35歳)



## ☆少し落ち着きました

4月末より娘が就職しました。彼女にかかるお金はなくなりました。そのかわり、私が3月末で仕事をやめているので収入がちょっと減りました。早く新しいお仕事を探さないと…。来月から扶養が外れるので、税金が変わってくると思っています。やっと少し落ち着きました。(51歳)

## ☆電気代の値上げ、堪えます

電気代が10%上がる事はとても生活が苦しいです。できるところから省エネ生活を心がけたいです。子どもの学費など、いつかいる時のため、工夫して貯めていきたいです。野菜など旬のものや体にやさしい商品を取り入れていきたいですね。(38歳)

## ☆心の洗濯

今月は自動車税と車の1年定期点検、4月の続きで四国遍路旅に出たので、特別なお金が出ていきました。車は仕方ないし、お遍路もひたすら歩く旅で、特には贅沢もしていないので、こんなものかなと思っています。心の洗濯の旅です。まだ続きがあるので6月にもまた行く予定です。(58歳)

## ☆自然の恵み

お天気の続いた5月、朝夕の水やりで1日が終わる日々でした。ようやく雨が降り、ホッとしているところです。我が家の無農薬で育てている梅がどの木も沢山実をつけ、友人に届けたり、送ったり、家でも梅酵素、梅シロップ、梅干し(小梅、中梅)と仕込み、家の中は梅の香りです。

5月は冷蔵庫の整理であまり、買わずに過ごせました。野菜は家のもので間に合いました。(63歳)



### ☆スマホ弱すぎ

主人のスマホをうっかり落として画面がバリバリに…。保障に入っていたので修理代7800円で済みましたが…。いやそれでも高いですよ。月々も高いお金を払っていて、たった1回落としただけで、さらにこんなにかかるなんて…。もっと本体を丈夫に作れないのかな…といまだにガラケーを使う私は思っています。そのガラケーは今年で5年目。修理することもなく、少々の手荒い扱いにも耐えてくれています。(36歳)

### ☆返品できるなら

今月ももれなく赤字～。なんでだろ…。法事やら、誕生日やら、イベントがあったからだ。景気は本当に上向きなのか、全く実感できない…。来月からは昇進したおかげで残業代がつかないのに、どうしたらよいのやら。給料の下がる昇進なんて返品したい!! たたき返してやりたい!! (38歳)

### ☆健康が一番

4月1日から12日まで骨折入院。退院の際、25万と言われ、仰天。社会保険の申請で98000円の支払いとなった。生命保険、かんぽなどたまたまかけていた保険が下り、臨時収入。会社からの見舞金なども有り、一時的に黒字。ですが、まだ通院リハビリでお金がかかるのと歯科の保険外診療を始めたので、こちらでもまだまだ出費が続きます。健康が一番です。(52歳)

### ☆賢くなっても困ります

車が故障しました。IC(集積回路)の部品の交換が必要で思いがけない高額な修理になりました。中古の軽が買える位でどうしようと思いましたが、もう1～2年はこの1BOXカーが旅行に必要と判断して修理をしました。3月の車検に続いての出費は痛い。貯金が減っていきます。心細くなります。

(62歳)

### ☆育休から復帰して

先月より育児休業から復職しました。育休中は社会保険料(健保、厚生年金)が免除になり、ありがたかったのだが、復職とともに給与天引きになり、しかも算定基準額が育休前の給与となるので、今の私にはそれはそれは高い金額に見えてしまう。保育園のお迎えもあることから、短時間勤務で働いているので、給与自体も以前に比べ目減りしているのに、追い討ちをかけるように…。本当にこの保険料が「恩恵を受けている。」と思えるだけの貢献をしてくれるのか、厚生年金に至っては、自分が本当に受給できるのか…。払い損にならないか…。(35歳)

しばらくは大変ですね。子どもはすぐに熱などですし…。ご自身のお身体にも気をつけながら、無理をしないよう、どうぞご自身のペースをつかんでいってくださいね。ご家族と社会が共に幸せな世の中になればいいですね。(家計サポーターより)

### ☆自由に安心な世の中で

姪が小学校入学で、母が1月泊りがけで妹宅へお世話に来ました。保育園に比べ、通学も遅く、一人で鍵を閉めての登校、学童保育から帰宅してもなお、1人での留守番という生活になるためです。母も帰り、みんな心配する中、5月にかぎっ子生活がスタート。一度、様子を見に帰宅後に寄ったところ、「これから公園に1人で行くところ。」と鍵をさっさと閉め、スキップしていく姪なのでした。大人の心配など、全然なのでした。むしろ、保育園より自由な生活を満喫している様子なのでした。それはよいのですが、後の心配は…変な大人に会いませんように!

(50歳)

